

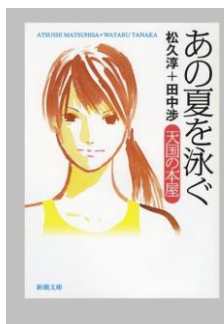
第11回



A 『すべてはモテるためである』

二村ヒトシ／著 イースト・プレス 2012年 667円(+税) ISBN:978-4-7816-7082-9

なぜモテたいのか、どんなふうにもテたいのか…。モテを極めるには、こうした問いによって自分を知る必要がある。AV監督・二村ヒトシが、テクニックを超えた「モテ」の本質に迫る! 哲学者・國分功一郎との対談

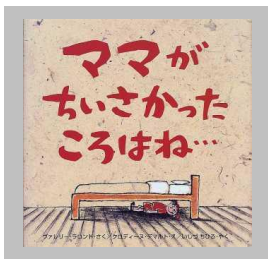


B 『あの夏を泳ぐ』

松久淳・田中渉／著 新潮社 2008年 1200円(+税) ISBN: 978-4-10-308031-2

高校の水泳部でライバルだった麻子と朝子。卒業から5年たったOB会の日、麻子は不思議な書店に迷い込む。いっぽう朝子は見知らぬ男から、麻子との秘密の宝物を渡されて…。過去と現在、天国と現世がまじりあう奇跡の物語。

👑チャンプ本👑



C 『ママがちいさかったころはね…』

ヴァレリー・ラロンド／さく クロディーヌ・デマルト／え いしづちひろ／やくフレール館 2010年 850円(+税) ISBN:4-577-02084-X

大人はよく、いうものです。「おとうさんのちいさかったころは…」とか「ママがちいさかったころはね…」とか。ほんとうに信じていいの? この本を読めばわかるかも知れません。



D 『イヤなことをいいことに変えてくれる本—神様がくれた五つの宝物』

高津りえ／著 サンマーク出版 2016年 1300円(+税) ISBN:978-4-7631-3521-6

ほんとうはみんな、幸せに囲まれているよ。幼少期より不思議な体験をくり返してきたスピリチュアル・カウンセラーが、ほんとうの幸せをつかみたい人だけに贈る「宝物」の気づき方。



E 『ときどき意味もなくずんずん歩く』

宮田珠己／著 幻冬舎文庫 2007年 533円(+税) ISBN:978-4-344-410602

ものぐさだけど、前のめり。それがたたってか、カヌーに乗れば穴があき、山に登れば大雨警報。島一週歩いたら、海でも崖でも遭難寸前。宗教の勧誘を論破しようとして鼻であしらわれ、原発では放射能漏れに遭難。ジェットコースターに乗りまくっていたらなぜか評論家と呼ばれてテレビに出演。思わず脱力させられる、旅と日常を綴った爆笑エッセイ。